FAS-S　組立説明書

FAS-S　商品サイズ
幅約700x奥行約700x高さ約760mm



主材　ポリプロピレン
　　スチール
　　ステンレススチール
原産国　中国

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。
なお、この説明書はいつまでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

組み立て前に必ずよくお読みください。

●ご準備いただくもの

・はさみ、またはカッターナイフ
・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布（タオルや布団等）

●組み立て時の注意

・必ず **説明書の順番通りに組み立ててください**。順番を変えると、商品が破損したり使用できない場合があります。
・**安全に組み立てるために２人以上で作業を行ってください**。
・組み立ては平らな場所で、**床などに傷がつかないように、ダンボールや柔らかい布等を敷いて**行ってください。
・部品は正確に取り付けてください。

⚠ 使用上の注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

用途：屋外用家具　用途以外の目的には使用しないでください。

●熱いものを長時間のせないでください。
●必ず水平で安定した場所に設置してください。
●踏み台や遊具として使用しないでください。乗る・立つ・飛び跳ねるなどの行為はおやめください。
●火気やバーベキューコンロなど、高温になるものの近くでは使用しないでください。変形・変色・火災の原因となります。
●強風時や台風など悪天候時は使用を中止し、屋内へ移動または飛散防止対策を行ってください。
●長期間直射日光や雨ざらしの環境で使用すると、色あせや劣化が進む場合があります。
●直射日光により、製品が熱くなる場合があります。ご使用前に表面温度をご確認ください。
●移動する際は、のせてあるものをすべて下ろしてください。
●室内での使用やフローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
●使用しているうちにネジにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
●柔らかい素材のため、硬いものや尖ったものが当たるとキズ・へこみの原因となりますのでご注意ください。

●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
●製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

点検・お手入れについて

●汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとってください。
水分等が残りますと痕が残るおそれがあります。
アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないでください。
●ネジ類は、その取付けが確実かどうか、定期的に点検してください。

株式会社ホームテイスト

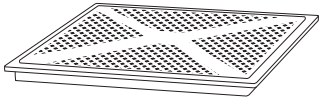
FAS-S：折りたたみ式 スクエアカフェテーブル
【Faska -ファスカ-】

● 組立ての際は、お部屋の壁、床への破損、また、部品等で怪我をしないよう２名以上で慎重に作業してください。

部品一覧

● 数量を確認しましょう。

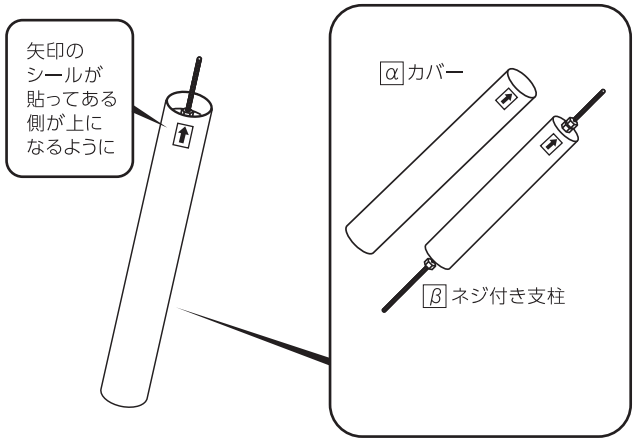
A. 天板



※天板の裏側に
固定ピン（２ヶ）が
装着されています。

×1

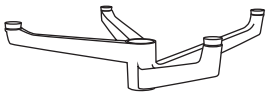
B. 脚部支柱



※B.のパーツは複数のパーツが組み立てられた状態で梱包されています。

×1

C. レッグフレーム



×1

D. ナット

注）D.とは別に
B.にナットが3ヶ付属しています。



10mm

×3

E. ワッシャー



10x20x1.5mm

×1

F. 板スパナ



17mm

×1

ステップ1

使用パーツ

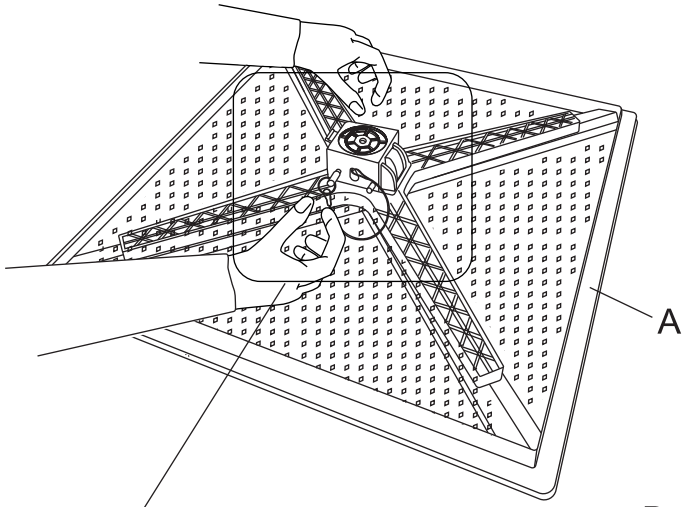

天板 A ×1


脚部支柱 B ×1

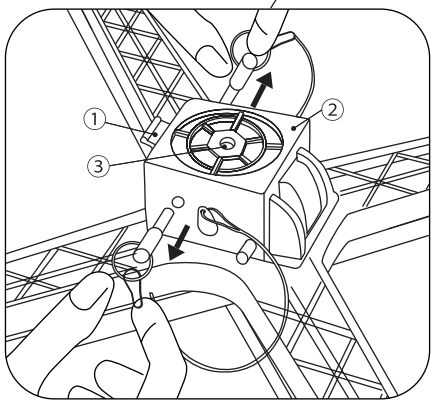

ナット D ×1

A. 天板を裏返しにして、水平な場所に置いてください。

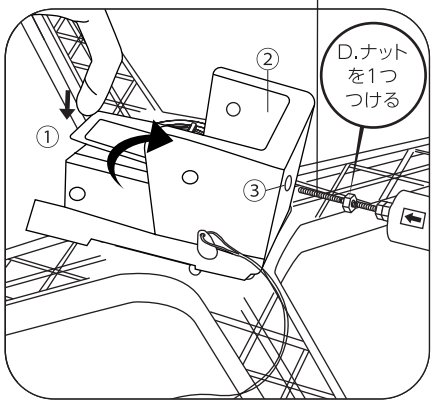
安定したら図❶のようにA. 天板の中央部分にある突起の側面２ヶ所から
すでに装着されている固定ピンの金具を引き抜いてください。
※ロックが解除されます。



図❶



図❷



その後、B. 脚部支柱にD. ナットを１つつけて
図❷のようにA. 天板の中央の突起についている①のレバーを
下に押し下げながら②の突起をパタンと倒します。
倒した状態で図❷の③の穴にB. 脚部支柱の矢印シールの貼ってある側の長ネジを
シールの➡の方向に２cm程度差し込みます。

ステップ 2

使用パーツ

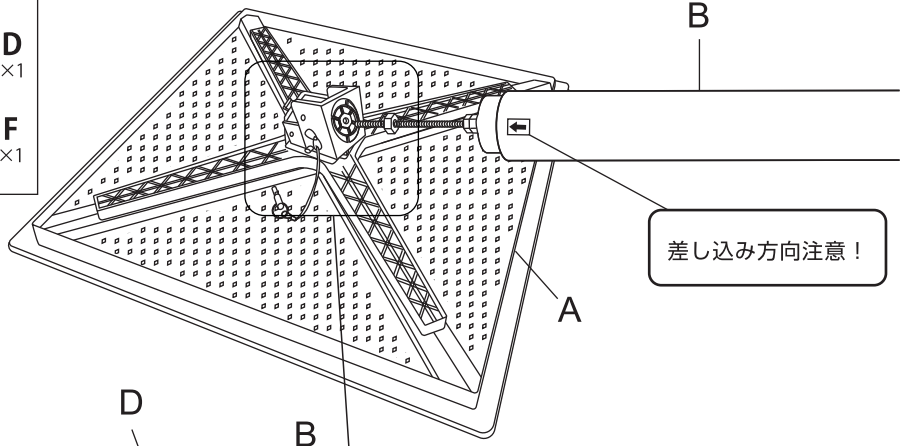

天板 A ×1


脚部支柱 B ×1

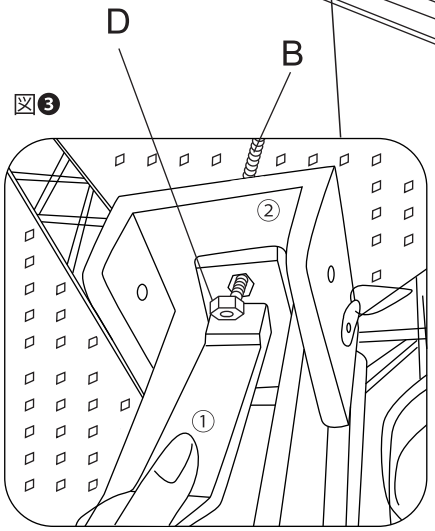

ナット D ×1


板スパナ F ×1

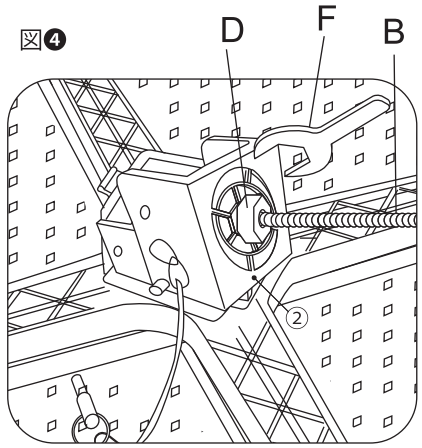
次に図❸のように①のレバーを押さえながら②に差し込んだB.脚部支柱のネジの先にD.ナットをはめ込み、手で回して締めてください。
（ナットの位置は先端から**2mm程度**）
その後、①のレバーから手を離してください。
支柱を引き戻すことによってD.ナットが穴に埋まり、位置が決まります。



図❸



図❹



次に**ステップ 1** でつけたナットを図❹の位置まで手で回し、
F.板スパナを使ってしっかり締め付けます。

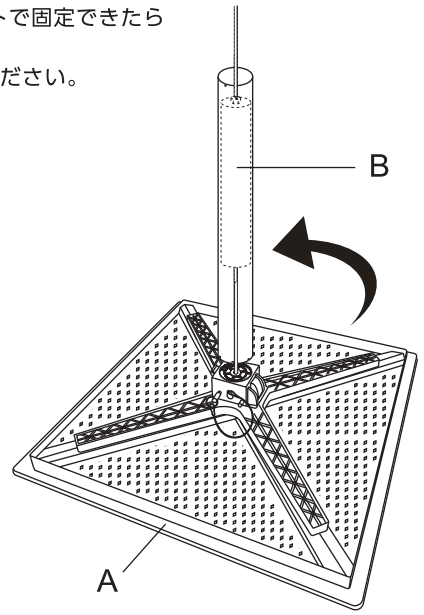
ステップ 3

使用パーツ


天板 A ×1


脚部支柱 B ×1

A.天板とB.脚部支柱がナットで固定できたら
右図のように支柱と天板を
垂直になるように起こしてください。



ステップ 4

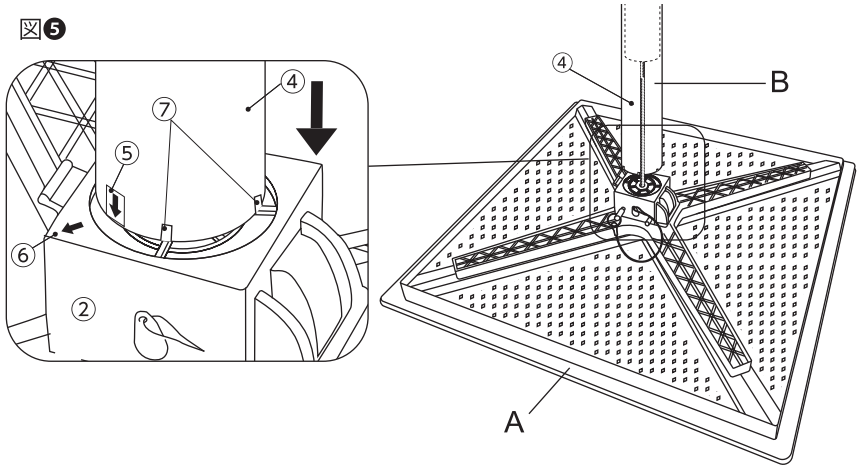
使用金具


天板 A ×1


脚部支柱 B ×1

B.脚部支柱のカバー（図❺の④参照）をA.天板にぴったり連結します。
その際、図❺のように⑤の矢印のシールと⑥の矢印のマークを合わせてください。
⑦のくぼみに突起が差し込まれている状態になります。

図❺



FAS-S：折りたたみ式 スクエアカフェテーブル
【Faska -ファスカ-】

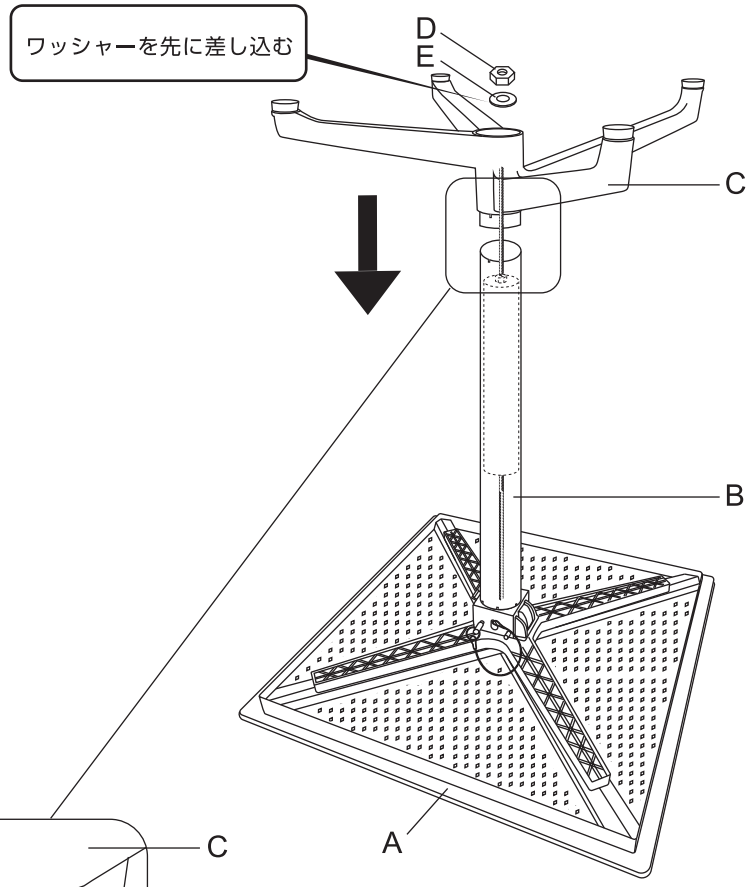
● 組立ての際は、お部屋の壁、床への破損、また、部品等で怪我をしないよう２名以上で慎重に作業してください。

ステップ5

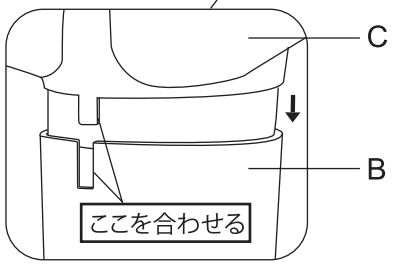
使用パーツ

- A 天板 ×1
- B 脚部支柱 ×1
- C レッグフレーム ×1
- D ナット ×1
- E ワッシャー ×1
- F 板スパナ ×1

C.レッグフレームを**ステップ4**で組み立てたものに連結します。
差し込む際に図❻のようにC.レッグフレームの凸部分をB.脚部支柱の凹部分にはめ込むようにします。



図❻



しっかりと嵌め込んだら、E.ワッシャーとD.ナットをC.レッグフレームの裏側からB.脚部支柱の長ネジに差し込んで仮締めします。

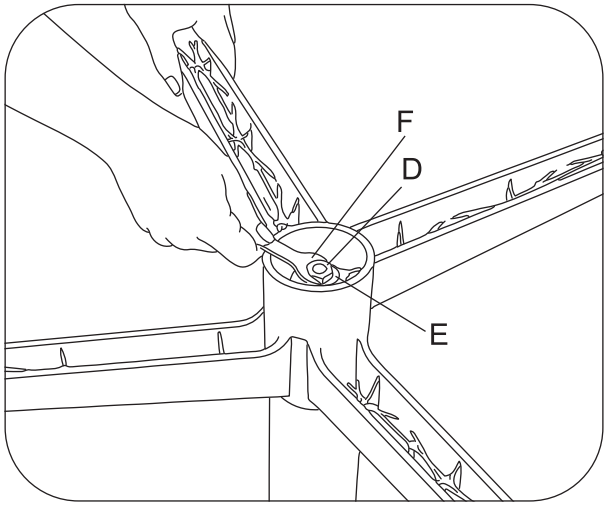
ステップ6

使用パーツ

- F 板スパナ ×1

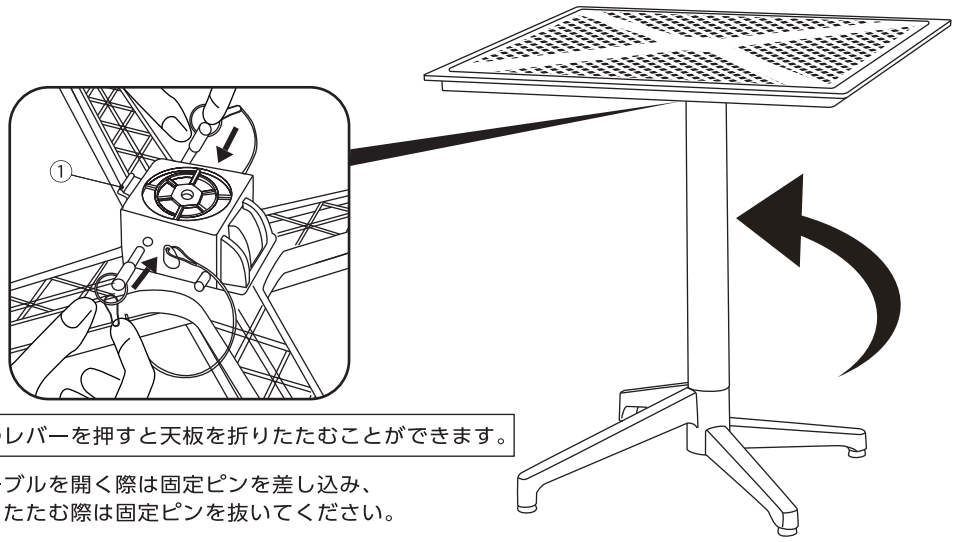
図❼のように**ステップ5**で仮締めしたE.ワッシャー D.ナットをF.板スパナを使って、しっかりと締め付けます。

図❼



完成図

ステップ1で引き抜いたA.天板裏の固定ピンを差して、上下を逆さにして完成です。



①のレバーを押すと天板を折りたたむことができます。

テーブルを開く際は固定ピンを差し込み、
折りたたむ際は固定ピンを抜いてください。